

国民体育大会、群馬県代表選手候補者基準

群馬県トライアスロン協会強化委員
2026年5月

以下の基準で群馬県国体代表選手を選考します。

○第1次選考

当該年度の関東選手権に出場した者の中で、群馬県代表選手として国体出場資格を有し以下の基準をクリアしている者

男子：男子優勝者から5%以内でフィニッシュしている者【最大2名】

女子：女子優勝者から8%以内でフィニッシュしている者【最大2名】

※ただしスイムタイムがスイムトップから5分以内の者

○第2次選考（第1次選考で男女2名の代表選手が決まらなかった場合）

当該年度の関東選手権に出場した者の中で、群馬県代表選手として国体出場資格を有し以下の基準をクリアしている者

男子：男子優勝者から8%以内でフィニッシュしているものから以下の優先順位

優先1：当該年度ジャパンランキング大会当日時点の順位

優先2：当該年度の関東選手権での順位

女子：女子優勝者から10%以内でフィニッシュしているもの

※ただしスイムタイムがスイムトップから5分以内の者

○第3次選考（第1, 2次選考で男女2名の代表選手が決まらなかった場合）

男子：男子優勝者から10%以内でフィニッシュしているもの

優先1：当該年度ジャパンランキング大会当日時点の順位

優先2：当該年度の関東選手権での順位

女子：女子優勝者から12%以内でフィニッシュしているもの

※ただしスイムタイムがスイムトップから2分以内の者【※第3次選考については、スイムの泳力を重視します】

○第4次選考（第1～3次選考で男女2名の代表選手が決まらなかった場合）

群馬県トライアスロン協会強化委員で以下の大会、記録会を基に推薦する（該当者なしの場合もあり）。

・昨年度ジャパンランキング

・昨年度UI9日本選手権又は日本選手権出場者

・当該年度（昨年11月以降）に行われた認定記録会のタイム

・当該年度の1月～6月に行われたスタンダードディスタンスのトライアスロン大会

※上記の基準で適当な該当者を決定できない場合

「国体選考のための特別記録会」を群馬県で7月第4週土曜日に開催し、決定することとする。